

虹彩炎について

病 名	病気の症状や対応について	難病の団体・HP
虹彩炎	<p>◇症状</p> <p>虹彩炎は、眼球のぶどう膜の一つである虹彩と、水晶体が癒着を起こしてしまう事によって発病する眼科の疾病。</p> <p>虹彩炎の最も分かりやすい症状には、白目の充血がある。例えば、汚い手で目をこすったり、コンタクトレンズを不衛生な状態で使ったりすることで、白目が充血する。白目が充血する事は、誰でもたまにあるが、充血がなかなか引かないような場合や、痛みが出てきた場合などには、すぐに眼科医に診せることが必要。</p> <p>また、白目の充血とともに、眼球に痛みを感じる場合もある。激しい痛みを伴う事が多いので、この症状が出た場合には、放置する人は多くない。</p> <p>虹彩炎は、細菌が外部から進入することによってのみ発病するわけではない。最近では、長時間パソコンの前に座って仕事をする人が増えているし、エアコンや暖房などで目が乾燥する事も多い。こういった目に過酷な状況で、目を駆使し続けると、目の免疫力が弱まる。そんなときに、細菌がいろいろな形で眼球に進入してくると、虹彩炎にもかかりやすくなる。</p> <p>虹彩炎の症状には、視力低下という症状もある。白目が充血するわけでもなく、痛みを伴うわけでもないなので、なかなか気づきにくい。パソコンの前に長時間座っているから視力が低下する場合ももちろんあるが、もしかしたら視力低下は虹彩炎の症状なのかもしれない。</p> <p>虹彩炎の症状には、白目が充血したり、痛みを伴ったりする自覚症状があるものから、少しずつ視力が低下していくような症状などもある。</p> <p style="text-align: center;">(虹彩炎@メディカルより抜粋)</p>	<p>難病の団体・HP</p> <p>眼科友の会（ひとみ） http://page.freett.com/1hitomi1/index.htm</p>